

長久手市行政評価票 (A票: 事業評価票)

事業番号	75	事業名	建築開発事業	担当部課	建設部都市計画課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	建築基準法、都市計画法、宅地造成規制法、景観法等			7-5-1 建築開発総務費
	事業開始の背景、経緯等	長久手市の環境を活かした魅力あるまちづくりのためや、愛知県の事務処理特例条例・権限移譲等により事業を開始した。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 建築基準法・美しいまちづくり条例・地区計画等関連法規の審査事務等を通じて、人と環境に配慮した暮らしやすいまちづくりを推進する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 開発行為許可申請及び指導、建築の確認及び指導、地区計画の届出審査、美しいまちづくり条例の開発協議、宅地造成事業、ホテル等の建築規制、住宅施策、道路位置指定及び都市景観・屋外広告物に関する事業
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 建築基準法・美しいまちづくり条例・地区計画等関連法規の審査事務等を通じて、人と環境に配慮した暮らしやすいまちづくりを推進する。

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	事業費(A)	千円	予算	1,802	1,890	10,417	12,172	4,689
			決算	1,741	1,660	8,226	9,189	
人件費(B)	千円	決算	20,358	22,814	25,261	24,127		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	22,099	24,474	33,487	33,316		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	件		10	10	12	15	16	
対象あたりコスト(C/D)	千円		2,210	2,447	2,791	2,221		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	景観についてどれだけの市民・事業者と関わったか	人	目標	—	—	—	200	—
			実績	—	—	283	377	
新規事業	(指標の設定根拠) アクションプランに該当している景観計画策定事務を指標に設定する。景観や景観まちづくりについて関心を持ってもらうためには、まずは景観を身近に感じてもらう機会が必要ため、市民ワークショップ等に関わった人数とした。 (前年までと変更した場合はその理由) 新規事業 (数値目標の根拠) アクションプランでは、市民主体の計画づくりとして、景観計画(案)作成までの業務が該当し、その市民ワークショップ等に関わる人数を数値目標としていたが、令和2年度は市民ワークショップ等の開催は無いため、目標は無しとする。							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 市民ワークショップを平成30年度では5回、令和元年度では3回開催し、令和元年度では、景観まちづくりの先進地現地見学会や、フォト・まちの総コンテストを開催したため、目標を達成した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) フォト・まちの総コンテストでは、アビタ長久手店、イオンモール長久手と共催で開催し、賞品を用意することができたため、市内外の人から大変好評いただいた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 今後の景観まちづくりの担い手になる中学生から大学生までの参加割合が低いことから、学生をどの様に取り込むかが課題。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	建築開発事務事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	200	—	—	—	—
			実績	377				
	(2) 【アクションプラン】 景観計画策定	—	見込	案の作成	—	—	—	—
		実績	案の作成					
(3) 【アクションプラン】 景観条例制定	—	見込	—	制定	—	—	—	
		実績	—					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 景観計画案の作成を行うために市民ワークショップ3回、職員検討会3回、景観計画策定委員会4回、パブリックコメント等を行った。また単年度のアクションプランである。							今後の方向性	休・廃止

事業を構成する事務事業②	事務事業②	建築開発事務事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	建築開発事務事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 令和2年度中に景観計画を公表し、景観条例を制定することで、景観法に基づく届出を開始する。景観まちづくりを推進するために推進体制づくりを進める。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 10年後に景観まちづくりサポーターと共に景観づくりに関する活動や事業を行う。

内部意見	総計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。
内部意見への回答		